

## 和光市協働事業【平成27年度実施事業】中間ヒアリング報告書

事業名 一市民一スポーツを目指して～和光市運動場有効利用計画～ 日 時 平成27年11月18日（水）10：00～11：30 場 所 和光市役所6階市民交流スペース 出席者 事業実施団体：和光市体育協会 村山 担当課：スポーツ青少年課 山口 市民活動推進課 中川・新坂
--

### ●事業概要

事業名	一市民一スポーツを目指して～和光市運動場有効利用計画～
-----	-----------------------------

事業主体	事業実施団体	行政（担当課）
	和光市体育協会	スポーツ青少年課

事業費	契約額
	1,769,000円

事業内容	(1) かけっこ教室を開催する (2) ソフトテニス教室を開催する。 (3) レクリエーション教室を開催する。 (4) 普通救命講習及び防災訓練を実施する。 (5) グラウンドゴルフ教室及び大会を開催する。 (6) キャッチボール教室を開催する。 (7) サッカーフィジカル教室を開催する。 (8) 健康体操教室を開催する。
------	---

## ●事業進捗

### ●事業進捗

	当初	進捗状況
事業 スケジュール	(1)かけっこ教室 7～8月 (2)ソフトテニス教室 7～9月 (3)レクリエーション教室 8月 (4)普通救命講習及び防災訓練 9月 (5)グラウンドゴルフ教室及び大会 10～11月 (6)キャッチボール教室 12～1月 (7)サッカーフィジカル教室 12～1月 (8)健康体操教室 1～2月	(1)かけっこ教室 8～9月 (2)ソフトテニス教室 5～7月 (3)レクリエーション教室 11月 (4)普通救命講習及び防災訓練 10月 (5)グラウンドゴルフ教室及び大会 10～11月 (6)キャッチボール教室 7月 (7)サッカーフィジカル教室 8月 (8)健康体操教室 1～2月
事業変更理由 *事業内容の変更や計画どおりに進められなかった理由をご記入ください。	<p>(1) かけっこ教室 各小学校等の運動会直前まで講習をするために9月にかけて企画しなおした。</p> <p>(2) キャッチボール教室およびサッカーフィジカル教室 夏休み中の昼間に行うことにより、学期中の夕方では習い事などがあつて野球やサッカーから縁遠い子も参加しやすいようにした。また、平日昼間の稼働率向上を目指した。</p> <p>(3) ソフトテニス教室 上記3教室が8月にかかるため、運営都合上早期に開始した。</p> <p>(4) 普通救命講習 市による防災行事との関連で、日程を変更した。</p>	

### その他の意見等

#### 【団体】(1) かけっこ教室

当初は7・8月の開催を予定していたが、運動会直前まで講習を行うために、かけっこ教室を8・9月へ開催時期を変更した。教室の講師について、市内在住の日本陸上競技連盟公認のジュニア指導者の資格を持った方をお願いした。教室に参加した子ども達からは「運動会でリレーの選手になれた」などの声をもらった。

(2) ソフトテニス教室

当初は他の教室が7月から9月の開催を予定していたが、他の教室が8月に多数開催されるため、運営の都合上、5月から7月へ開催時期を変更した。開催時期を早めたが「暑くて大変だった」という回答がアンケート結果から多く得られた。

(3) キャッチボール教室

当初は冬頃開催する予定であったが、夏休みの昼間に開催時期を変更することにより、夏休み中の子ども達が参加しやすい環境とした。

(4) サッカーフィジカル教室

上記(3)と同様の理由により、開催時期を冬頃から夏休みに変更した。

(5) グラウンドゴルフ教室

予定どおり10月より開催。市内の公園にて行っているグラウンドゴルフサークルにも声をかけ、参加者を募集した。今後は、既存サークルのメンバーが中心となり、大会等を運営する方向である。

【担当課】団体と協議を重ね、参加者がより多く集まれるような開催日程となるよう、適宜見直しを行っている。

\*担当課への確認

- ①事業スケジュールどおり進捗していますか。 はい  いいえ
- ②事業成果指標の達成に向けて取り組んでいますか。  はい  いいえ

上の①～②の項目で、「いいえ」と回答したものがあつた場合、その原因と、今後の対応についてご記入ください。

随時、体育協会と協議を行つており、参加者がより多く集まれるような日程に組み直しを行つて実施している。

●事業成果指標

		当初	進捗状況
団 体	事業 成果 指標	各教室参加者数 教室参加者アンケートによる満足 度調査 参加者及び既存利用者へのアンケ ート、ヒヤリングによる課題抽出、 分析及び改善提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施 5 教室合計 152 名 (集客達成率 67~170%)</li> <li>・実施 4 教室平均満足度 91.3% (83~96.1%)</li> <li>・参加者アンケート実施</li> </ul>
	コメン ト	<p>早期に始めたソフトテニスでも「暑くて大変だった」という回答が多く見られた。丁寧な指導に満足している参加者も暑さについては別のようである。参加者から提案のあった「屋根、ミスト噴霧」などの暑さ対策には多くの予算を必要とするため、「時期をずらしてほしい」という意見を勧告すべきだと考える。</p> <p>また、アンケート結果を見ると、ソフトテニスでは満足度が低い参加者の改善要望点が「もっと回数を多く」「人数が多い」と、より丁寧な指導、継続的な指導を望んでいることを表している。キャッチボール、サッカー、かけっこの各教室についても、「夏休みのコースだとよい」「2回目の企画をしてほしい」「回数を増やしてほしい」「毎週あると有難い」と継続企画の希望があるので、企画自体の妥当性があると考え。広報に努めるなど、より多くの市民に喜んで運動場を使ってもらえる方策をを考える余地があるのではないか。</p>	

●協働の進捗

(1) プロセスの積み重ね

	団体	担当課
①事業進捗状況の報告を定期的に行っていますか。	はい	はい
②問題が生じたときに、すぐに話し合っていますか。	はい	はい

## (2) 事業の広がり

協働事業の実施により、新しいつながりや連携が構築されましたか。

団体	<p>【具体的内容】</p> <p>かけっこ教室の講師を和光市内スポーツ教室運営のミウラスポーツに依頼。教室開始以前から打ち合わせを重ね、意思の疎通とともに、スポーツを通じた地域貢献の在り方について意見を交換した。また、教室を通じて、低年齢層への指導においても教示を受けた。</p>
担当課	<p>【具体的内容】</p> <p>和光市として、直接交流機会のなかった民間スポーツ事業者との新しいつながりや、公園等で活動しているスポーツ団体との連携が構築された。</p>

## (3) 市民満足度の向上

	団体	担当課
事業の受益者の満足を得ることができましたか。	はい	はい

受益者の満足度を調べるためにそれぞれどのようなことをしましたか。

団体	<p>各教室の各回に当協会役員が赴き、参加者にヒヤリングをした。ソフトテニスにおいては最終回に、以後の事業は最終回の前にアンケート用紙を配り、最終日に回収したことで、参加者の満足度、評価する点、評価できない点と改善希望、各種要望を調査した。回収率が低く見えるのは、兄弟姉妹が参加した家庭については、保護者 1 人のみが回答したためである（回収率 57～90%）。</p>
担当課	<p>アンケート及び、現地での参加者からの聞き取り調査</p>

## (4) 協働基本原則

「和光市協働指針」では、市民と市が協働を円滑に進めていくための以下の6つの基本原則を定め、これをお互いが理解し、常に協働基本原則に則って取り組んでいくこととしています。これらに則って事業に取り組めましたか。

	団体	担当課
①「相互理解の原則」	はい	はい
②「目的・評価共有の原則」	はい	はい
③「自立の原則」	はい	はい



## (5) その他

協働事業を実施する中で、現在苦労している点、これからの懸案事項、印象に残っていること、良かったこと等がありましたら、下欄にご記入ください。

担当課	近隣を含めた幼稚園に両者そろって出向き説明したことで、和光市と和光市体育協会の協働事業のあり方を実感していただけた
-----	---